



平 成26年3月に閉校した旧大淵小学校を改修した八女市大淵体験交流施設『げんき館おおぶち』が3月26日(土)オープン。地域住民や関係者などが集まり、アドバールンとテーブルカットで開館を祝いました。式典の中で三田村市長は、「地域のご協力により、本日オープンを迎えました。この施設はスポーツや合宿の受け入れ、自然を生かした体験学習の実施、地域情報の発信、地域の皆さんの施設利用、災害時の避難施設としての五つの機能を持っています。八女東部の活性化の拠点施設として末永くご利用をお願いします」とあいさつ。『げんき館おおぶち』の命名者水本宮子さんと部屋のプレートを書いた大淵子ども会の皆さんに感謝状が

地域の夢をふくらませ 「げんき館おおぶち」オープン



1.開館記念式典での関係者によるテーブルカット 2.『げんき館おおぶち』の命名者水本宮子さん(右)と部屋のプレートを書いた大淵子ども会代表の栗原光琉さん(中央) 3.晴れ渡る中での熱気球搭乗体験



贈られました。運動場や中庭ではバザーが開かれ、集まった皆さんは「地元も一緒に盛り上げていきたい」「コインランドリーの設備がありがたい」と開館を喜んでいました。

矢部村の魅力を発信する 観光スポット「杣のさと」開館



八 女市矢部地区観光物産交流施設『杣のさと』の開館記念式典が3月26日(土)に行われ、関係者がテーブルカットを行い、開館を祝いました。
三田村市長は、「地元の皆さんと市内外のお客さまが触れ合う活気あふれる施設となることを切に願います」とあいさつ。式典終了後のオープンには、よもぎ饅頭やこんにゃく、ゆずごしようななどの農産加工品や日用雑貨、シヤクナゲなどが販売され、大勢の買い物客が訪れていました。日田市から夫婦で訪れた吉田恒光さんは「杉の木をふんだんに使った建物で地域にマッチした雰囲気。特産品や矢部村ならではの食事が魅力ある施設ができた」と語りました。また、矢部村在住の女性には「日用品などもあるので買い物が便利になりました。これからも活用したい」と話していました。

1.グランドオープン当日は、晴天に恵まれ多くのお客さまが訪れました 2.多くの買い物客で賑わう店内 3.名物で大人気のよもぎ饅頭

市民が夢と希望を描き 実現できる地域づくりを目指す

平成28年度の当初にあたり、今年度の市政方針について抱負を申し上げます。平成23年度から5年間の市政の基本指針としてきた「第4次八女市総合計画・前期基本計画」が区切りを迎え、今年度からは新たな「後期基本計画」がスタートします。また、国を挙げて進められている地方創生の取り組みも本格的な稼働を開始します。

このような重要な年にふさわしく、今年度は前年比3.8%増額の積極予算を編成し、くらしの安心、雇用、人材育成、地域資源を活かした振興など真の地域活性化に向けた施策に全力で取り組みます。

安心なくらしづくり

前期基本計画の5か年で重視したことは、暮らしの安心づくりです。それは、高齢化が進み広大で様々な地形や気象条件、産業などがある本市において、どこに住んでも安心な暮らしがある生活基盤整備です。具体的には、日常の通院や買い物などに手軽に利用できる予約型乗合タクシーや情報化社会に対応した光ファイバー事業、災害情報などを瞬時に伝えること

できるコミュニティFM放送事業などです。

また、子育て支援も重点的なテーマです。乳幼児・子ども医療は他の市町村よりも手厚くし、やめっこ夢祝い金事業も創設しました。さらに、子育て支援総合施設を整備し、子育てサービスの充実を図っています。今年度は保育事業の充実を進め、ニーズの高い学童保育所の整備を進めます。

少子化対策として結婚支援にも取り組みます。27年度にテレビ番組として実施したイベントが高い率で成婚につながったことを受け、28年度も同様のイベントを企画しています。一方、所得格差が広がるなか、子ど



100歳長寿のお祝い訪問

もの貧困対策も今日的な課題として取り組みます。

このような施策に加えて、今年度は市民の健康づくりを、スポーツやレクリエーションなどを組み合わせながら市民と一体となって進め、「スポーツ・健康づくり都市宣言」を目指します。

さらに、人口減少や高齢化が進む現状から、生活に身近な地域での生活相談・支援体制を充実させ、高齢者やしょうがいがある人も安心して暮らせるような地域づくりを進めます。

若者が夢を描けるしごとづくり

地方創生の取り組みをまとめた「八女市まち・ひと・

子育て支援の充実を図る





特産の電照菊栽培

しごと創生総合戦略」でも雇用は重点項目です。平成27年度には企業誘致の取り組みとして、東京で本市独自の企業誘致に関するセミナーと伝統工芸展を開催し、多くの企業関係者が集まり、大変盛会裏に終えることができました。今年度も企業誘致に向けた体制を整備して誘致活動に取り組んでいきます。

また、農林業の振興策も継続します。生産基盤を整備し生産性を高めることで、夢のある『稼げる農林業』を目指します。また、国の地理的表示保護制度の登録を受けた八女伝統本玉露のように、他の農林産物でもブランド化を進めて販売を促進します。

一方、移住・定住対策も重要なテーマです。豪雨災害の影響で遅れていた道路等の生活インフラの整備を加速化し、新たな道路整備による宅地化を促進します。蒲原住宅のような既存施設の改修も進めて定住環境の向上に努めます。

ソフト面でも、移住定住に関する相談窓口を新設して、移住者の増加を図ります。その他、市内のマイホーム取得者に向けた補助の新設や、八女ICの高速バス停整備による通勤・通学条件整備、伝統工芸などの継承者育成事業などによる仕事づくりを続け、移住・定住環境の整備を進めます。

明日を担う人づくり

学校教育関係では、児童生徒一人ひとりに確かな学力を身に付けさせるため、少人数指導教員や図書司書などの人的支援を継続します。また、不登校やいじめなど児童生徒を巡る問題に対応するため、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーなどの人材を拡充し、学校・家庭への支援

を行います。

さらに、八女市の将来を担う児童生徒が八女市の良さを見つけ、ふる里八女に対する誇りや愛情を育むため、八女ふる里学や八女茶学を活用した学習を行うとともに、八女茶のおいしさを体験してもらうための給茶機の増設を進めます。27年度からスタートした入学祝い金制度、防犯カメラの導入および広島平和記念式典への派遣事業は、継続して取り組みます。

また、文化行政の分野においても、田崎廣助画伯などの本市にゆかりの深い芸術家の功績をたたえ、広くPRする事業を展開します。

八女らしさへのこだわり

本市ならではの地域特性を活かして、永く地域の活力源となる施策を実施してきました。具体的には、豊富な八女の物産を紹介する八女観光物産館事業や、八女東部スポーツ公園整備事業、さらに全国レベルの歴史文化交流館をオープンし

ました。さらに、旧大淵小は大淵体験交流施設として生まれ変わり、矢部地区には新たな観光スポットとして矢部地区観光物産交流施設を整備しました。

今年度も、市内への入り込み客の増加による地域活性化を目指した事業を展開します。星野地区では、星の文化館・茶の文化館の全面リニューアル事業、また矢部地区においては、観光宿泊施設として山村滞在施設整備事業を実施します。さらに、黒木地区の笠原では、豪雨災害からの完全復興と地域繁栄を期してきのこ村整備事業を進めます。

また、利用者の要望も多く、将来的なプロチームのキャンプ誘致を目指して、八女東部スポーツ公園のクラブハウス整備に着手します。道の駅たちばなが、国の重点道の駅に選定された立花地区では、農産物などの販売機能に加えて、観光や住民生活の利便性向上につながる施設となるよう、内容を充実していきます。一方、大韓民国の巨済市や奈良県の吉野町などと進



クラブハウス整備予定のグリーンフィールド八女

めている都市間交流についても、引き続き活発な交流を進めます。今年度も国内で新たな都市間交流の輪を広げていく考えです。

最後に

最後に繰り返しになりますが、平成28年度は、本市の将来の方向づけとなる重要な年です。安全・安心な生活基盤のうえに、すべての八女市民が夢と希望を抱き、それを実現できる真に活性化した地域づくりに全力を注いで取り組みます。市民みなさまのご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

八女市の財政状況

平成28年度予算 一般会計予算は356億5,500万円

八女市では、市の財政状況を年2回公表しています。今回は、平成28年度予算の内容などをお知らせします。

広報紙では、それぞれの項目について簡素化して掲載していますが、「財政事情」は、企画財政課や市のホームページでも閲覧することができます。

○問い合わせ企画財政課
(023・1346)

平成28年度の一般会計予算総額は356億5500万円です。また、国の補正予算による平成27年度からの繰越事業を合わせると360億円を超える予算規模となりました。国民健康保険事業費などの特別会計の予算総額は217億8909万円です。水道事業会計予算総額は12億299万円となりました。



▼平成28年度特別会計予算

特別会計名	歳入歳出予算額
国民健康保険事業費	114億1,452万円
簡易水道事業費	6億4,613万円
住宅新築資金等貸付事業費	205万円
下水道事業	14億2,416万円
介護保険事業費	71億3,938万円
後期高齢者医療	9億8,608万円
農業集落排水事業	8,630万円
矢部診療所	6,533万円
黒木町串毛財産区	133万円
黒木町木屋財産区	870万円
黒木町大淵財産区	1,511万円
水道事業	12億299万円

▼平成28年度市税(現年度分)の負担状況

区 分	負担の状況	
	一人当たり	一世帯当たり
1 市 民 税	37,954円	102,644円
(1) 個 人	32,423円	87,687円
(2) 法 人	5,531円	14,957円
2 固 定 資 産 税	47,922円	129,605円
3 軽 自 動 車 税	3,184円	8,610円
4 市 た ば こ 税	7,196円	19,464円
5 入 湯 税	220円	595円
合 計	96,476円	260,918円

(平成28年2月29日現在 人口:66,046人 世帯数:24,421世帯)

注) 予算額÷人口・世帯数で算出しています。

星野地域振興事業で茶の文化館と星の文化館をリニューアルします



財政用語解説

歳入	1年間に市に入るすべての収入
歳出	1年間で市が活用するすべての支出
一般会計	総務費・民生費・土木費・教育費など、市の基本的な行政運営に必要な経費を計上した合計
特別会計	特定の事業を行うため、一般会計と区別して処理する会計

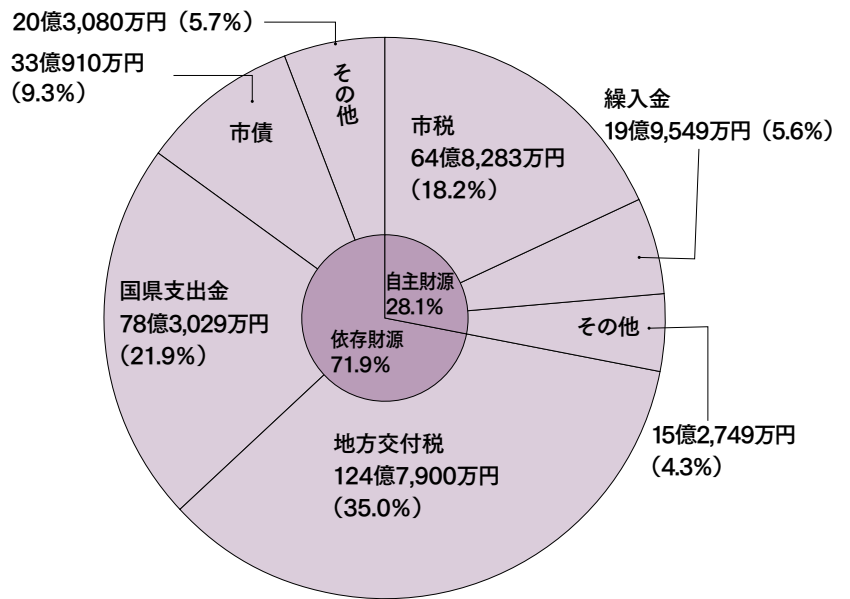
歳入用語

自主財源	市税や諸収入など、市が自力で集めるお金
依存財源	国や県の意思により、定められた額を交付されたり割り当てられたりして入るお金
市税	皆さんから市に納められるお金
地方交付税	所得税など国が徴収した税金の中から、市の財政状況に応じて交付されるお金
国県支金	事業など特定の目的の費用として、国・県から交付されるお金
市債	大きな事業を行うために、国や金融機関から借り入れるお金

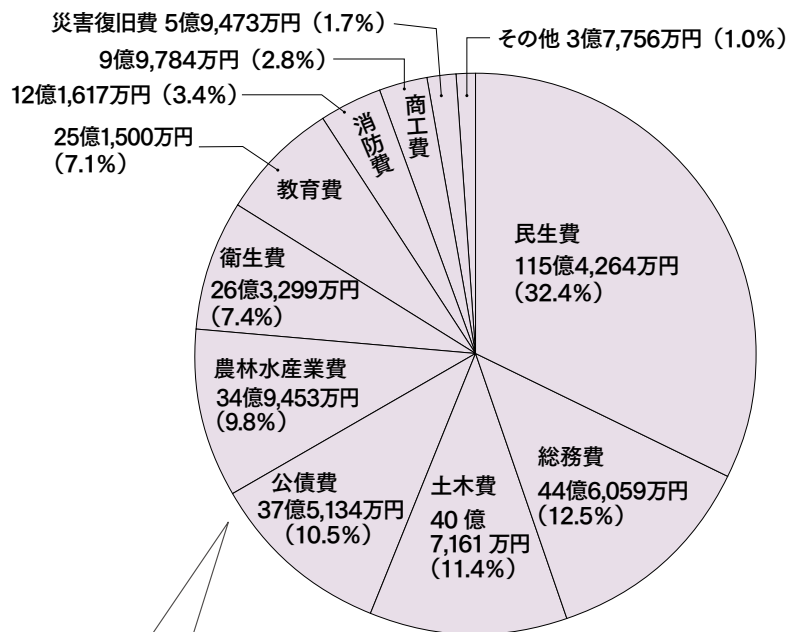
歳出用語

民生費	高齢者・しょうがい者・保育所などの福祉全般の事業に使うお金
総務費	課税徴収・住民窓口・選挙・統計などの事務に使うお金
土木費	道路・公園整備・住宅管理などに使うお金
公債費	市債の返済のために使うお金
農林水産業費	農業・林業等の振興に使うお金
衛生費	健康診断・予防接種・ごみ回収など、健康で衛生的な生活に使うお金
教育費	学校運営の費用や、市民会館・図書館・公民館など教育全般に使うお金
消防費	消防活動・消防施設の整備などに使うお金
商工費	商工業・観光の振興に使うお金
扶助費	生活保護法・児童福祉法・老人福祉法などの法令により、被扶助者に支給するお金
普通建設事業費	道路、学校など公共施設の整備などに使うお金
物件費	市が行う行政サービスの中で効果が短期間のもや、旅費・需用費・役務費などのような消費的性質のお金

歳入 356億5,500万円の内訳



歳出 356億5,500万円の内訳



歳出を性質別にみると…

扶助費	61億9,571万円 (17.4%)
補助費等	54億7,918万円 (15.4%)
普通建設事業費	52億756万円 (14.6%)
人件費	50億7,205万円 (14.2%)
物件費	44億4,217万円 (12.5%)
繰出金	41億7,988万円 (11.7%)
公債費	37億5,134万円 (10.5%)
その他	13億2,711万円 (3.7%)

1 マイホーム取得支援事業

市内に新たに住宅を取得した人に対し、取得費用の一部や固定資産税相当額を補助することで、定住および転入を促進し、地域活性化を図ります。



マイホーム取得への支援で定住促進を図る

2 定住促進対策事業

移住定住希望者に対し、居住や就労、暮らしに係る情報発信、相談窓口のワンストップ化を図るために移住定住・交流センター（仮称）を新設します。また、都市圏での移住相談会の開催や移住を検討されている人に、仕事付きの生活を短期滞在により体験してもらうなどの事業を行うことで、移住定住の促進を図ります。



首都圏での定住フェアで八女市をPR

3 星野地域振興事業

星野地域の観光拠点として地域の振興に大きな役割を果たしてきた施設である「星の文化館、茶の文化館」において、地域イメージの向上やさらなる観光入込客の増加を図るため、施設および展示物の改修を行います。

4 ものづくり推進事業補助金

市内の小規模事業者等におけるものづくりを推進するため、製造業において新商品の開発や製造に取り組む場合、専門家の派遣や共同開発および新製品の製造に向けた機械器具等の導入に要する経費に対して、その一部を市補助金として交付し、市内におけるものづくりの推進を図ります。

今年度の主な事業

◎ 快適で安全・安心な暮らしを支える基盤づくりと都市機能の充実

●乗合タクシー運行事業	7,055万円
●道路・河川改良事業	13億415万円
●防災対策事業	3,295万円
●消防関係施設設備等整備事業	6,444万円

◎ 人と自然にやさしく、暮らしやすい生活空間づくり

●マイホーム取得支援事業※1	2,000万円
●定住促進対策事業※2	1,390万円
●道路河川愛護活動事業	700万円
●伝統的建造物群保存修理事業	1億910万円
●住宅改修費補助事業	800万円
●雇用促進住宅改修事業	2億8,728万円

◎ 地場産業・観光の振興と地域資源を生かした新産業創出、雇用の確保

●八女材普及促進住宅資材助成事業	2,250万円
●矢部地域振興事業	9,000円
●星野地域振興事業※3	3億9,130万円
●新規創業者および新事業展開補助事業	1,200万円
●ものづくり推進事業補助金※4	1,000万円
●伝統工芸等承継者育成事業	720万円

◎ 少子・高齢社会に対応し、自分らしく、安心して暮らせるまちづくり

●健康づくりフェスタ推進事業※5	402万円
●介護予防事業	7,177万円
●乳幼児・こども医療対策事業※6	1億5,450万円
●子ども・子育て支援事業	16億5,853万円
●やめっこ夢祝金支給事業	3,036万円
●やめUIターン子ども応援手当支給事業	615万円
●路線バス通学定期補助事業	835万円

◎ 生きる力の育成と豊かな心を育てるまちづくり

●学力向上推進事業	8,862万円
●入学祝金事業	4,180万円
●大淵体験交流施設管理運営事業※7	2,853万円
●田崎廣助美術館運営事業※8	1,670万円
●民俗文化財の保存と継承	738万円

◎ 市民とともに歩み、市民とともに進めるまちづくり

●まちづくり協議会の活動支援強化事業	3,602万円
●姉妹・友好都市交流事業	692万円



健康づくり事業

5 健康づくりフェスタ推進事業

市民一人一人の健康意識の向上と健康増進を目的に市民参加型健康イベントとして、健康づくりフェスタを開催します。また、「スポーツ・健康づくり都市宣言」を実施することで、より積極的に健康づくりを実践し、健康寿命の延伸を図ります。

6 乳幼児・こども医療対策事業

乳幼児の入院・通院に係る医療費の助成、小・中学生の入院に係る医療費の助成に加え、平成28年10月診療分から、小学生の通院に係る医療費の助成を拡大します。



7 大淵体験交流施設管理運営事業

自然を活かした体験活動ならびに近隣施設と連携したスポーツ・レクリエーションの拠点施設として、交流人口の増加と地域の活性化を図ります。施設の利用促進を図るため、学校・企業・各種団体へ広くPRするとともに、さまざまな事業を展開します。



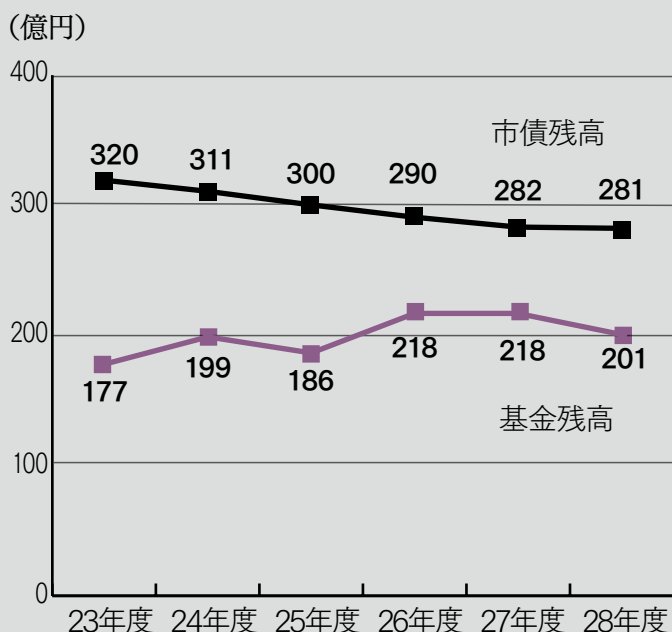
げんき館おおぶち

8 田崎廣助美術館運営事業

八女市立花町出身の洋画家で日本藝術院会員・文化勲章受章 田崎廣助氏の優れた絵画作品や関連資料を収集、保存・展示を通じ画業を顕彰するとともに、市民の芸術文化に対する親しみと理解向上に努めます。

一般会計市債・基金残高の推移

(単位:億円)



注:平成26年度までは決算、平成27・28年度は見込み

市債(市の借金)の残高は、借り入れの抑制等により、毎年度減少し、平成28年度末には281億円となる見込みです。基金(市の貯金)の残高は、平成28年度末には201億円となる見込みです。



八女市田崎廣助美術館

住宅支援&

結婚対策



平成28年度
新規事業

八女市定住促進事業の「」案内

新築マイホーム 取得支援補助金



定住促進による地域活性化を図るため、市内に新たに住宅を取得する人に対し、補助金を交付します。

■主な受給資格(対象者)

- ▼本市に3年を超えて定住する意思を持ち、本市の住民基本台帳に登録している人
- ▼平成28年1月2日以降に自ら居住する住宅の新築等をした人

◎補助対象住宅

- ▼市内に新たに取得した住宅(新築、建替え、建売、新築マンション※増改築を除く)
- ▼玄関、トイレ、台所、浴室、居室を有し、床面積が50㎡以上280㎡以下
- ▼併用住宅の場合は、居住部分が床面積の2分の1以上

◎補助金額

1. 定住3年補助【年間上限15万円】
取得する住宅の固定資産税相当額を、取得する住宅に固定資産税が課税され

た年度から3年間支給。(取得する住宅が固定資産税の減額の適用を受けるときは、減額後の税額)

2. 一時金【①+② 上限30万円】

①転入者※ 1人につき5万円を一時金として支給

②新婚世帯※ または子育て世帯※ は、1世帯につき10万円を一時金として支給

「※転入者」転入日の前日から起算して前3年間に本市に住所を有していたことがない人／「※新婚世帯」婚姻後5年を経過していない夫婦で、そのいずれか一方が40歳未満である世帯(再婚含む)／「※子育て世帯」中学生以下の子を扶養している世帯

中古住宅 取得支援補助金



定住促進による地域の活性化および空き家の活用による住環境の保全を図るため、中古住宅の購入に係る経費の一部を補助します。

■主な受給資格(対象者)

- ▼平成28年1月2日以降に市内に自ら居住する中古住宅を購入した人(所有権保

存登記または移転登記が完了)

◎補助対象住宅

- ▼床面積が50㎡以上で、2分の1に相当する部分が専ら自己の居住の用に供されるもの

※相続または贈与による取得や公共工事移転補償等を受けて取得した住宅は対象外

◎補助金額

1. 基本額【上限10万円】
購入に要する経費の5%
2. 加算額【①+② 上限30万円】

①転入者1人につき5万円を一時金として支給

②新婚世帯または子育て世帯は、1世帯につき10万円を一時金として支給。

※転入者・新婚世帯・子育て世帯の説明は、新築マイホーム取得支援補助と同じ。

結婚新生活 支援事業補助金



少子化対策の強化を図るため、結婚に伴う新生活を経済的に支援します。

■主な受給資格

- ▼本市の住民基本台帳に登録している人
- ▼婚姻後5年を経過していない夫婦で、そのいずれか一方が40歳未満である世帯(再婚含む)
- ▼平成26年の夫婦の所得を合算した額が300万円未満であること。

◎補助金額【①+②+③上限18万円】

- ①結婚を機に新たに住宅を取得(新築・購入・建替)した際の費用※増改築除く
- ②結婚を機に新たに住宅を賃借した際の費用(家賃、敷金、礼金、共益費、仲介手数料)
- ③市内の住居への引っ越し費用

※勤務先から住宅手当等が支給されている場合は、手当相当額を除く。

地域婚活サポーター 育成事業補助金



結婚を望む市民を地域でサポートする機運の醸成を図るため、出会いの機会を創出する事業に取り組む団体に補助金を



交付します。

■主な資格

次のいずれにも該当する団体で、その活動が本事業にふさわしいと認める団体
▼主たる事務所および活動拠点を市内に有すること。

▼5人以上で構成され、かつ、市民が構成員の半数を占めること。

▼団体の規則またはそれに類するものが定められていること。

▼営利を目的としないこと。

◎補助対象事業

▼市の地域資源を活用した事業

▼事業を通じて、出会いや結婚および新生活に対し、地域の支えがあることを実感できること。

▼公序良俗に反する内容および社会通念

定住促進施策の一環として、新婚夫婦に結婚記念品を差し上げています



八女茶と急須・湯飲みセットをプレゼント

- 対象＝新婚夫婦（夫婦のいずれかが八女市に住所を有し、婚姻届を提出した人で、結婚後は夫婦で八女市の住民基本台帳に登録した人）
- 内容＝急須「玄（くろ）」と夫婦湯飲みのセット
※記念品の内容は変わることがあります
- 申請方法＝該当する人は市民課市民係の窓口に応し出してください。

急須「玄」で手軽にリーフティーを

玄 (KURO) は福岡県茶業青年団が「これからの茶の在り方」の研究を重ね、完成させた日本製常滑焼急須です。

【玄の特徴】

フタのない急須で、お湯を注いで湯気とともに立ちのぼる茶の香り、急須の中で広がる茶葉の具合など、味覚だけではなく嗅覚・視覚が楽しめます。フタがない分、お茶の葉を替えたり洗ったりする際にも一手間省けます。急須をお持ちの人には湯冷ましなどにもお使いいただけます。ぜひ新生活の毎日にお使いください。



上適當でないことと認められる内容を含まないこと。

▼事業期間が単年度内であること。

◎補助金額

▼1事業につき上限20万円。同1年度における1団体あたり上限60万円。

◎補助対象経費

▼講師謝礼等、講師交通費等、消耗品費、印刷製本費、通信運搬料、手数料、保険料、会場使用料等、原材料費

いずれの補助事業も記載以外の諸条件がありますので、事前にご確認ください。

●問い合わせ 地域振興課 定住対策係 (☎24・8162)

八女材を使って家を建てましょう

市内に、八女材を使用した木造住宅を新築・増築される人へ補助をします。

八女材普及促進住宅資材助成事業

この事業は木造住宅の普及拡大を促進し、八女材の需要拡大を図ることで、八女市林業の発展と木材・木造住宅関連産業の活性化と共に、定住化促進に資することを目的としています。

【補助金の額】

申請者が八女市内の人には50万円、八女市外からの転入者には80万円を補助します。

【採択要件】

- ①申請者が八女市内に居住するための新築および増築の木造住宅であること。
- ②この事業の利用は、同一事業施行中において1回が限度であること。
- ③木造軸組工法を基本とする住宅であること。
- ④床面積が50平方メートル以上であること。（増築物件の床面積も同様）
- ⑤八女材の使用量が木材使用量の概ね80パーセント以上を占めていること。
- ⑥年度内に完成（棟上等）確認が可能 な住宅であること。
- ⑦申請者および同居する人が、市税・国民健康保険税および税外徴収金を滞納していないこと。

八女材普及促進住宅資材助成事業推進事業

設計ならびに施工業者の積極的な取り組みを促すことにより、この八女材普及促進住宅資材助成事業が効果的に推進することを目的として、設計ならびに施工をしたものに対し、それぞれ補助金を交付することとしています。

【補助金の額】

1件の事業における設計および建築施工につき、それぞれ5万円を補助。

【採択要件】

- ①八女材普及促進住宅資材助成事業で交付決定を受けた新築および増築の木造住宅の設計または施工をしたものであること。
- ②八女市内の業者であること。
- ③申請者および同居する人が、市税・国民健康保険税および税外徴収金を滞納していないこと。



●申込・問い合わせ＝▽林業振興課林政係 (☎23・1168) ▽黒木支所産業経済課林政係 (☎42・1116) ▽上陽支所建設経済課産業観光係 (☎54・2219) ▽立花支所産業経済課農林係 (☎23・4940) ▽矢部支所建設経済課産業観光係 (☎47・3111) ▽星野支所建設経済課産業観光係 (☎52・3114) ※詳細は八女市ホームページに掲載しています。



高齢者用肺炎球菌予防接種を受けましょう！

4月1日から、公費助成対象者が変わりました。対象になる人は、体調の良いときに接種しましょう。

- 平成28年度対象者
- ①対象年齢（平成29年3月31日現在）
 - ▽65歳（昭和26年4月2日生）
 - ▽昭和27年4月1日生）
 - ▽70歳（昭和21年4月2日生）
 - ▽昭和22年4月1日生）
 - ▽75歳（昭和16年4月2日生）
 - ▽昭和17年4月1日生）
 - ▽80歳（昭和11年4月2日生）
 - ▽昭和12年4月1日生）
 - ▽85歳（昭和6年4月2日生）
 - ▽昭和7年4月1日生）
 - ▽90歳（大正15年4月2日生）
 - ▽昭和2年4月1日生）
 - ▽95歳（大正10年4月2日生）
 - ▽大正11年4月1日生）
 - ▽100歳（大正5年4月2日生）
 - ▽大正6年4月1日生）

- ※生活保護世帯、市民税非課税世帯の人は無料となります。接種の際には、次のいずれかを医療機関にご持参ください。
- ①【生活保護受給証明書】 福祉課生活支援係で発行
- ②【高齢者予防接種費用免除証明書】 健康推進課、各支所の市民生活福祉課で発行
- ③【介護保険負担限度額認定証】 有効期限内のもの
- ④【後期高齢者医療限度額適用・標準負担減額認定証】 有効期限内のもの
- 接種期間 平成28年4月1日～平成29年3月31日
- 接種場所 県内の医療機関（事前に予約をしてください）
- 注意事項 過去に1回でも肺炎球菌予防接種（23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチン）を受けた人は、公費助成対象外となります。
- 問い合わせ 健康推進課保健指導係（☎23・1352）



健康手帳を交付しています

八女市では、健康増進法に基づき、健康手帳を交付しています。健康手帳は、自分の健康を守るために役立てるものです。特定健診やがん検診を受けたとき、健康教室や健康相談に参加したとき、医療機関受診や予防接種の記録などにご利用ください。

【対象となる人】
八女市に住民票がある40歳以上の人で希望される人

【交付方法】
八女市役所健康推進課、各支所

市民生活福祉課の窓口で希望者に交付します。（無料です）
※記入欄がなくなった場合などは必要に応じて、再発行します。

●問い合わせ 健康推進課
(☎23・1352)



平成28年度「看護の日のつどい」

福岡県では、「看護の心をみんなの心」をテーマに、看護の心、ケアの心を一人ひとりに分かち合っていたくとともに21世紀の高齢社会を担う若い世代にもその心が受け継がれるよう「看護の日のつどい」を開催します。

①【日時】5月14日(土) 10時～15時

●場所 磐田公園（福岡市中央区天神22）

●内容 ①▽まちの保健室（骨密度測定、血管年齢測定、体脂肪量測定、健康相談）▽看護への道、進路・進学相談コーナー▽女性

のからの相談コーナー▽看護の日のPR▽AEDと救急蘇生（実演）

②【日時】5月14日(土) 12時～16時

●場所 エルガラホール

●内容 ①▽看護職員知事表彰式▽ふれあい看護体験発表▽講演「天使がこの世に降り立てば」（講師 金津泰子さん）

①②共通

●参加費 無料

●問い合わせ (公社) 福岡県看護協会福岡県ナースセンター
(☎092・631・1221)





健康相談

保健師や看護師が、血圧測定・尿検査・体脂肪測定・肺年齢測定をします。健康に関するいろいろな相談に応じます。健康手帳をお持ちの人はご持参ください。健診を受けられた人はぜひ結果表をご持参ください。※電話相談も行っています。

- 5月2日(月) 9時30分～11時
／八女市保健センター保健管理室
- 5月10日(火) 14時～15時
／立花総合保健福祉センター「かがやき」
- 5月11日(水) 10時～11時
／上陽支所
- 5月6日(金) 14時～15時
／星野総合保健福祉センター「そよかぜ」
- 5月12日(木) 14時～15時
／矢部基幹集落センター
- 5月20日(金) 10時～11時
／黒木地域交流センター「ふじの里」

乳幼児健診

【旧八女市・立花町の皆さん】

♥受付時間 13時15分～14時30分

♥会場 やめっこ未来館

●日にち・対象

- 5月10日(火)=10か月児(平成27年7月生)
- 5月18日(水)=4か月児(平成28年1月生)
- 5月24日(火)=1歳6か月児(平成26年10月生)
- 5月26日(木)=3歳児(平成25年4月生)

【旧黒木町・上陽町・矢部村・星野村の皆さん】

- 日時=5月17日(火)13時30分～14時30分
- 会場=黒木地域交流センター「ふじの里」

●対象=1歳6か月児(平成26年10月生) / 3歳児(平成25年4月生)

※対象者には個別に通知します。

※事前に連絡いただくと、どちらの会場でも健診を受けることができます。

ベビーズクッキング

離乳食初期(5～6か月児)のお話と調理。参加する人は事前に健康推進課までお申し込みください。定員15人。託児あり(要申込)。

- 日時=5月19日(木) 10時～13時 ※受付9時30分～
- 会場=おりなす八女研修棟
- 持参品等=エプロン、三角巾、手ふきタオル、筆記用具、材料費300円

もぐもぐ!かみかみ!離乳食教室

離乳食中期・後期(7か月児～1歳児ごろ)のお話。参加する人は事前に健康推進課までお申し込みください。定員10人。託児あり(要申込)。

- 日時=5月12日(木) 10時～12時 ※受付9時30分～
- 会場=おりなす八女研修棟
- 持参品=手ふきタオル、筆記用具、母子健康手帳

子育て相談

子育てのことで、少しでも心配なことがあったらお気軽にご相談ください。身長・体重測定もできます。母子健康手帳をお持ちください。※相談日以外でも、窓口や電話で子育て相談を行っています。4月から



やめっこ会場では公立八女総合病院の助産師の母乳相談ができるようになりました。

- 日時=5月10日(火) 10時～11時 / 矢部基幹集落センター
- 日時=5月11日(水) 9時30分～11時 / やめっこ未来館
- 日時=5月20日(金) 13時15分～14時30分 / やめっこ未来館

乳幼児心理相談

心理士による個別相談です。対象者は年齢を問わず、成長発達面に不安のある人です。心配なことがあればお気軽にご相談ください。※予約制

【八女市保健センター】

- 5月12日(木) 9時～16時
- 5月26日(木) 9時～12時
- (※3歳児健診と同日)

【黒木地域交流センター「ふじの里」】

- 5月17日(火) 9時～16時

心理士によるこころの相談

心理士による個別相談です。対象者は市内在住で、こころに悩みがある人です。お気軽にご相談ください。※予約制

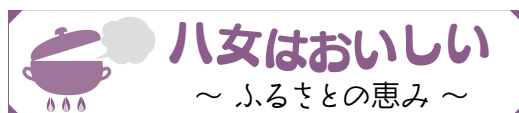
- 日時=5月18日(水)13時30分～15時30分
- 受付●会場=おりなす八女交流棟創作練習室C

呼吸器内科の入院体制再開について

公立八女総合病院の呼吸器内科につきましては、常勤医師不在により入院受入れの制限を行ない、ご迷惑をおかけしてまいりました。平成28年4月から常勤医師4人にて再開しています。詳細は下記にお問い合わせください。



- 問い合わせ
公立八女総合病院診療支援課
(総合受付) ☎23・4131



春ニンジンとひじきの胡麻和え

生命力あふれる春は、おいしい春野菜がたくさん旬を迎えます。その中で、今回は春ニンジンを使ったレシピです。

【材料】(4人分)

- 春ニンジン---80g
- ほうれん草---60g
- 芽ひじき(乾燥)---12g
- すりごま(白)---大さじ1
- きび糖---大さじ1
- 濃口醤油---大さじ1



【作り方】

- ①芽ひじきは10分くらい水につけて戻す。
- ②春ニンジンは短冊切りにし、それぞれ茹でて、水気を切り冷ます。
- ③ほうれん草も茹でて、2～3cmに切る。
- ④すりごま、きび糖、しょうゆを混ぜ合わせ、①～③を和える。

1人あたりの栄養価	
エネルギー	40Kcal
たんぱく質	1.5g
脂質	1.6g
炭水化物	6.5g
カリウム	281mg
カルシウム	103mg
マグネシウム	38mg
鉄	2.4mg
食物繊維	2.7g
食塩相当量	0.5g



【予防接種メニュー表】

種別	0 か 月	1 か 月	2 か 月	3 か 月	4 か 月	5 か 月	6 か 月	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	7 歳	8 歳	9 歳	10 歳	11 歳	12 歳	13 歳	14 歳	15 歳	16 歳	接種回数	標準的な 接種時期	法で定められた 対象年齢	
Hib(ヒブ) インフルエンザ菌b型	初回		★	★	★																			27日以上の間隔で3回	生後2か月～7か月に至るまで	生後2か月～5歳に至るまで (接種開始時期で回数が異なります)	
	追加							★																1回	初回3回終了後、7か月以上あける		
小児用肺炎球菌	初回		★	★	★																			27日以上の間隔で3回	生後2か月～7か月に至るまで	生後2か月～5歳に至るまで (接種開始時期で回数が異なります)	
	追加								★															1回 (1歳過ぎて)	初回3回終了後60日以上の間隔を置いて1歳以降		
BCG							★																	1回	生後5か月～8か月に達するまで	生後1歳に至るまでの間	
四種混合 ジフテリア 百日咳 破傷風 ポリオ	初回		★	★	★																			20日以上の間隔を置いて3回	生後3か月～1歳に達するまで	生後3か月～7歳半に至るまでの間	
	追加								★															1回	初回3回終了後、1年～1年半		
二種混合 ジフテリア・破傷風																								1回	小学校6年生	11歳～13歳未満	
麻しん 風しん 混合 (MR)	1期							★																1回	1歳～2歳に至るまでの間	※5歳～7歳未満で小学校就学前の1年間(注意:年長児が対象です)	
	2期													★										1回			
水痘	1回目								★															1回	生後1歳から1歳3か月に達するまで	1歳～3歳に至るまでの間	
	2回目									★														1回	1回目終了後6か月～1年の間隔を置いて		
日本脳炎	1期初回									★	★													6日以上の間隔を置いて2回	3歳	生後6か月～7歳半に至るまでの間	
	1期追加											★												1回	初回2回終了後、おおむね1年間の間隔を置いて		
	2期																							1回	9歳～10歳		9歳～13歳未満
子宮頸がん 予防ワクチン																								3回 <small>※ワクチンの種類によって間隔が違います</small>	中学1年	小学6年生～高校1年相当の女子	

♥上の表の中の「法で定められた対象年齢」とは公費(無料)で接種できる年齢であり、「標準的な接種時期」とは「法で定められた対象年齢」の中で望ましい時期(年齢)です。

♥注意事項

- ①接種当日は、「母子健康手帳」を持参してください。
- ②「予防接種問診票」は家庭で記入していきましょう。
- ③小冊子「予防接種と子どもの健康」をよく読んでください。

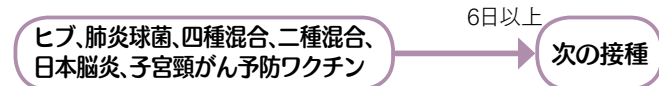
用語の説明
▷〇歳未満とは・・・誕生日の前日まで
▷至るまでの間とは・・・誕生日の前日まで
▷おおむね1年とは・・・11か月～13か月

異なった種類のワクチンを接種する場合の間隔

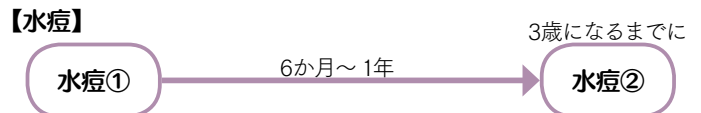
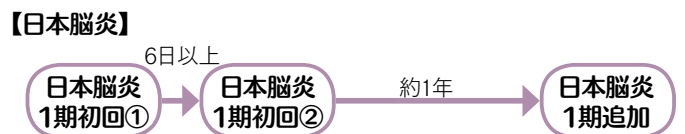
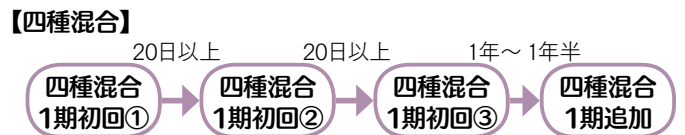
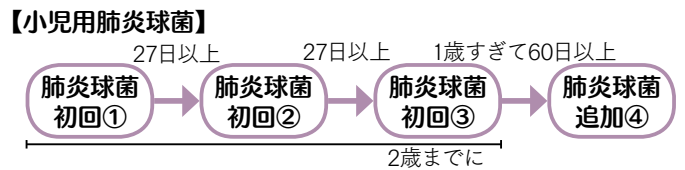
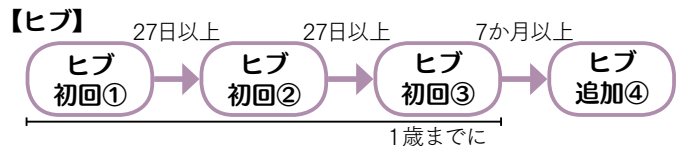
【生ワクチン】



【不活化ワクチン】



同じ種類のワクチンを複数回接種する場合の間隔



●問い合わせ＝健康推進課保健指導係(☎23・1352)



お子様のために 予防接種はお忘れなく！

【予防接種受託病・医院】

病医院名	電話	予防接種の種類								
		Hib (ヒブ)	肺炎 球菌	BCG	四種 混合	二種 混合	麻しん 風しん 混合	水痘	日本 脳炎	子宮頸がん 予防ワクチン
麻生医院 (宅間田)	23・5800					●	●	●	●	
池田レディスクリニック (本村)	23・5555	●	●	●	●	●	●	●	●	●
いしもと小児科医院 (岩崎)	22・7111	●	●	●	●	●	●	●	●	●
井上クリニック (本町)	30・2020	●	●	●	●	●	●	●	●	●
大内医院 (酒井田)	24・1398	●	●		●	●	●	●	●	●
城戸医院 (鵜池)	23・5303	●	●	●	●	●	●	●	●	
草場内科循環器科医院 (納楚)	23・5171					●				
黒岩外科医院 (本町)	23・2858			●			●		●	●
公立八女総合病院 (高塚)	23・4131	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ごんどう内科クリニック (山内)	23・3010	●	●	●	●	●	●	●	●	●
東医院 (本町)	23・5212		●		●	●	●	●	●	
藤本産婦人科小児科 (本町)	23・2733	●	●	●	●	●	●	●	●	●
戸次循環器科内科医院 (馬場)	22・3100	●	●		●	●	●	●	●	●
柳病院 (吉田)	23・2176								●	●
山田医院 (本町)	23・4853	●	●		●	●	●	●	●	●
よしだ胃腸内科クリニック (室岡)	23・3806	●	●	●	●	●	●	●	●	●
吉山クリニック (稲富)	30・2200					●				
今村循環器内科 (黒木町)	33・2115	●	●		●	●	●	●		●
クリニックくろぎ (黒木町)	42・0887					●	●		●	
富田医院 (黒木町)	42・0173	●	●	●	●	●	●	●	●	●
中島医院 (黒木町)	42・0235					●	●	●	●	●
原医院 (黒木町)	42・0336					●	●	●	●	
岡村医院 (立花町)	23・2770					●				●
たちばな森の里クリニック (立花町)	35・1000	●	●	●	●	●	●	●	●	●
中村内科医院 (立花町)	37・1601	●	●	●	●	●	●	●	●	●
林医院 (立花町)	23・5557						●		●	
みやざき内科 (立花町)	37・0008	●	●	●	●	●	●	●	●	●
後藤内科医院 (上陽町)	54・2221	●	●	●	●	●	●		●	●
しばた医院 (上陽町)	33・7373	●	●	●	●	●	●	●	●	●
山口医院 (星野村)	52・3131	●	●	●	●	●	●	●	●	●
矢部診療所 (矢部村)	47・2700	●	●	●	●	●	●	●	●	●



♥病・医院によっては、接種日・時間が決まっていますので、必ず事前に電話で予約をして接種してください。
♥福岡県内の病・医院で接種ができます。病・医院によっては、予防接種できるものとできないものがあるので電話で確認してください。



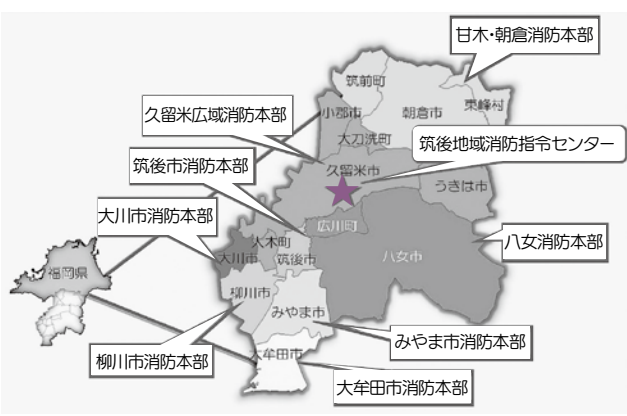
センターは各消防署の指令管制員が24時間体制で対応しています

県内初！

**火災・救急
通報は
119**

**筑後地域消防
指令センター始動**

指令センターの受信エリアは10市4町1村



通報を受信する地域は、人口約92万人・面積約1660km²。県の約3分の1をカバーします。

【通報を受信する地域】
八女市／久留米市／小都市／うきは市／大刀洗町／大木町／大牟田市／柳川市／広川町／筑後市／大川市／朝倉市／筑前町／東峰村／みやま市

筑後地域消防指令センター(久留米市山川峯形町3-15)

県内初、筑後地域の8消防本部が共同で整備していた『筑後地域消防指令センター』が、今年4月から本格運用しています。これにより、より迅速に、より正確に、各消防本部の消防車や救急車に出動指令等が行えるようになりました。

最新の高機能消防指令システム

筑後地域消防指令センターには、8消防本部区域からの119通報が集まります。平成27年11月に仮運用が始まり、今年4月から本格運用がスタート。最新の高機能消防指令システムと消防救急デジタル無線を備えており、固定電話からは瞬時に通報場所が特定できます(携帯電話の場合はGPS機能を有効にしていると通報場所の確認可)。また、各消防本部車両の使用状況も常に把握でき、迅速に出

大規模災害時にも広域対応可

九州北部豪雨災害のような大規模災害が発生した場合、各消防本部の管轄を超えた迅速な協力体制を取ることができるとなりました。また、8消防本部の指令管制員が従事するため、通報が一時的に集中した場合でもこれまで以上に受信対応が可能です。新しく始まった筑後地域消防指令センターのスムーズな運営のために、ご協力よろしく願います。



火災や救急の際は119番に通報してください

各消防本部に直接通報されると、各消防本部から筑後地域消防指令センターへ転送しなければなりませんので、時間がかかります。

通報の際は、「八女市〇〇」と伝えてください

質問形式で問いかけますので、答えてください

システムで場所を確認しながら、車両の手配や状況の確認を行っています。

サイレンを鳴らさないで出動することはできません

救急の場合、「サイレンを鳴らさず来て欲しい」と言われることがあります。緊急の業務のために運転するときはサイレンを鳴らし、かつ、赤色の警告灯をつけなければならぬと道路交通法で定められています。

災害案内ダイヤルは
0180-999-834
火災等の問い合わせは、上記番号へお願いします。「119番」や消防本部へ問い合わせされると業務に支障が生じますので、ご協力をお願いします。



少年の翼でマレーシアへ

『少年の翼2016』で3月25日から31日にかけてマレーシアに向かう市内の高校生3人が3月22日(火)、三田村市長を表敬訪問し出発のあいさつをしました。この事業は市内の中高生を海外に派遣し、ホームステイなどを通じて国際的視野で郷土を考えることのできる青少年の育成を図るものです。

参加するのは馬場龍さん(八女高3年)、高橋葵さん(輝翔館4年)、熊谷聖さん(八女学院高1年)の3人。代表して馬場さんが「マレーシアの産業や歴史、人柄に触れ学びたい」とあいさつ。三田村市長は、「今だからできる体験がある。今後の人生にプラスになる研修となることを願っています」と激励しました。

新1年生の交通安全を願う

黄色いワッペンと防犯ブザーの贈呈式が行われました。これらは各種団体などから、毎年新入生の防犯と交通安全に役立てて欲しいといただいているものです。西島教育長は「毎年への支援に心から感謝します」とお礼を述べ受け取りました。ありがとうございました。

【黄色いワッペン】(3月15日(火))

生命保険会社4社(損保ジャパン日本興亜、みずほフィナンシャルグループ、明治安田生命、第一生命)から新小1年生に交通事故傷害保険付きの黄色いワッペンが贈られました。これは子どもたちの通学安全を保護者やドライバーに呼びかけるもので、万が一登下校中事故に遭い死亡または後遺障害が残った場合は保険金が支払われます。

【防犯ブザー】(3月18日(金))

八女地区防犯協会(三田村統之会長)から八女市、広川町の新小1年生へ防犯ブザーが八女市492個、広川町に191個贈られました。



アイスホッケーで全国大会出場

3月19日(土)と20日(日)に岡山県倉敷市で開催された『第4回全日本小学生低学年選抜アイスホッケー大会』に、九州・沖縄選抜チームとして田中慶一郎さんと田中千尋さん(ともに筑南小3年)が出場しました。二人は11月に行われた第24回福岡市民アイスホッケー戦ジュニアレディス親善大会に福岡スターズジュニアのメンバーとして出場。見事優勝し、今回の全国大会出場となりました。3月17日(木)に市役所を訪れ市長から

激励を受け、「練習の成果を発揮したい」と抱負を語りました。チームは8位に入賞しました。



大川音楽祭 民謡部門で準優勝

第34回古賀政男記念大川音楽祭が3月6日(日)、大川市で行われ、輝翔館中学校3年の古賀ももこさんが民謡部門で準優勝しました。3月22日(火)に指導している大淵守さんらと市役所を訪れ、三田村市長に入賞を報告しました。古賀さんは、「八女茶山唄」の曲名で出場。「初めての出場で入賞でき驚いています。お世話になっている先生や家族に感謝しています」と語りました。



将来は宝塚歌劇団に入るのが夢と語る古賀さん。今後の活躍が期待されます。

人気のレシピを紹介

卒業式を前に学校給食調理員の皆さんから市内の小・中学校の卒業生に「給食献立レシピ集」がプレゼントされました。

この活動は6年前から始まり、子どもたちのリクエストが多かった学校給食のメニューの中から選ばれたカレーライスや揚げパン、郷土料理のだんご汁などの作り方のほか、ご飯の炊き方、だしの取り方、野菜の切り方など分かりやすく紹介されています。子どもたちが食に興味を持ち、自分の食事を自分で作ることができるようになりたいを込めて作られたレシピ集。受け取った子どもたちは、うれしそうにページをめくっては自分の好きなメニューを探していました。



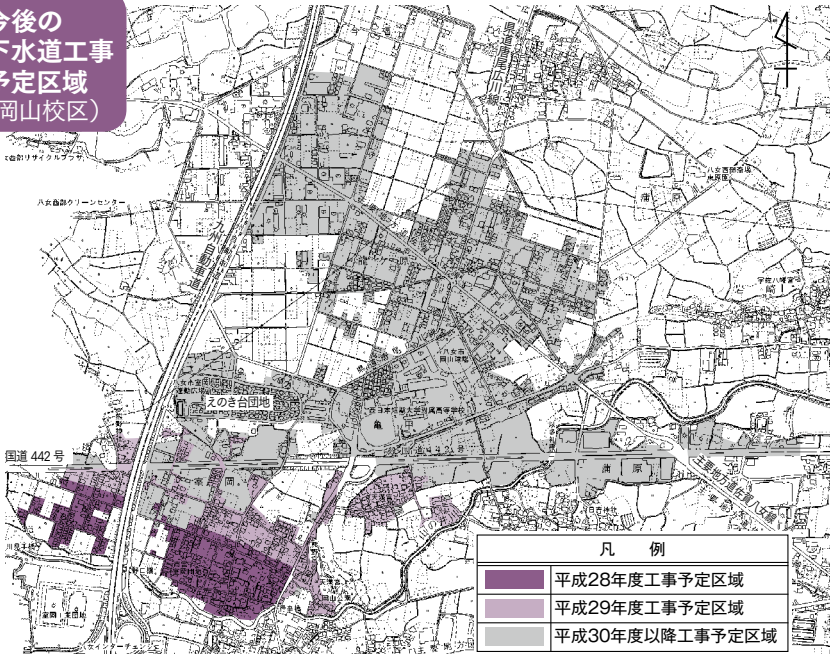
『ごみ収集』と『し尿収集』について

		4/28(木)	29(祝)	30(土)	5/1(日)	2(月)	3(祝)	4(祝)	5(祝)	6(金)
ごみ収集	燃えるごみ(市収集)	○	○	×	×	○	×	×	×	○
直接持ち込み	クリーンセンター・リサイクルプラザ 8時30分～16時45分	○	○	×	×	○	×	×	×	○
	八女市環境センター 8時30分～16時45分(12時～13時除く)	○	×	×	×	○	×	×	×	○

★4月29日(祝)昭和の日は、『燃えるごみ』の特別収集を行います。

※し尿収集については、ゴールデンウィーク期間中は混雑が予想されますので、4月18日(月)までに収集の予約をお願いします。

今後の
下水道工事
予定区域
(岡山校区)



今後の下水道工事 予定について

八女市が行っている下水道工事の今後の計画についてお知らせします。平成28年度からは、岡山校区を整備していきます。その後は、長峰校区(一部、福島校区を含む)、上妻校区、忠見校区を順次進めていく予定です。なお、平成28年度に工事を予定している区域については、今年の7～8月に、お住まいの皆さまに説明会を開催しますので、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

- 岡山校区の下水道工事予定区域=図面参照(室岡、亀甲、龍ヶ原、蒲原、今福の各一部)
- 問い合わせ=上下水道局下水道工務係(☎23・1670)

健康診査のお知らせ(後期高齢者医療広域連合)

後

期高齢者医療広域連合では、被保険者を対象に、生活習慣病の予防および早期発見・早期治療を目的として健康診査を実施します。被保険者全員に、4月下旬に受診票とお知らせを送付します。

- 受診票の送付時期
- ⑦平成28年4月末現在で被保険者の人…4月下旬
- ⑧平成28年5月以後に被保険者となる人…被保険者となる月(75歳の誕生日など)の月上旬
- 受診時の自己負担金…一人500円

●受診対象者…被保険者。ただし、健康診査の目的から、生活習慣病(※)の治療を受けている人などは対象者となりません。

●受診の方法…健康診査の実施医療機関で個別に予約のうえ受診してください。

※生活習慣病とは、糖尿病、高血圧症、脂質異常症その他の疾病で、内臓脂肪の蓄積に起因するものです。

●問い合わせ…福岡県後期高齢者医療広域連合お問い合わせセンター ☎092651・3111

●受診期間…平成28年4月下旬～平成29年3月31日(年一回)

http://www.fukuoka-kouki.jp/ ☎092651・3901

夢たちばな観梅会短歌・俳句

2月20日から28日に開催した夢たちばな観梅会の会場で短歌・俳句を募集しました。その入選作品を紹介します。

【俳句】吉泉守峰選

〈特選〉

桃源の言葉に勝る梅の郷
紅梅や初恋の女まなうらに

高木榮一(春日市)
中島直四郎(北九州市)

〈佳作〉

梅林紅と白とに咲き分ける
梅の下香りと共に写真撮る
静寂々その人なりの梅野の点
竹灯籠白紅梅香に若かへり
梅の花寒風の中凜と咲く

渡邊正晴(山鹿市)
白木京子(小郡市)
武藤和平(広川町)
中村雪子(福岡市)
田辺 広(大牟田市)

【短歌】吉泉恒徳選

〈特選〉

立花の梅園白く薫り立ち紅梅一本なほ薫り立つ
梅干を戦地に送りし日ははるか花見る人の春呼ぶ里に

中村清枝(大牟田市)
井上 精(立花町)

〈佳作〉

風雪に負けじと咲きし白梅の耐えて忍ぶの心いたかく
天気良く風さわやかな梅園に手をつないだる未来の夫婦
ふるさとの山は真白く紅梅の香りをのせて朝霧流る
陽光もやさしく香る梅の花家族みんなの笑顔も輝く
立花の梅の名所の山峡に満開の花今盛りなり

松尾ミサキ(立花町)
樋口愛子(大籠)
野中裕政(立花町)
香 織
中島睦美(立花町)

八女市スポーツ・健康づくり推進事業のお知らせ

参加者募集!

詳しくは5/1号「広報やめ」と併せて配布するチラシやホームページをご覧ください。

健康づくりフェスタ (予告)

- 日時= 5月15日(日)10時~15時
- 場所= おりなす八女
- 内容= スポーツ・健康づくり都市宣言、基調講演(立川らく朝氏)、韓国巨済市のスポーツダンス、健康チェック、胃の健康度検診(要予約)、からだ年齢チェックテスト等
- 問い合わせ= 健康推進課 (☎23・1352)

八女市チャレンジデー (予告)

- 毎年5月の最終水曜日に実施されている住民総参加型のスポーツイベント。人口規模がほぼ同じ自治体同士が、運動やスポーツをした住民の参加率を競い合います。対戦相手は福岡県伊達市です。
- 日時・内容= 5月25日(水)午前0時~21時までの21時間に、15分以上のスポーツや運動を行い報告します。
 - 問い合わせ= スポーツ振興課 (☎24・1230)

性犯罪被害防止対策について

福岡県八女警察署生活安全課防犯係 (☎22・5110) ※代表

県内の性犯罪認知件数は、全国的に見ても高い水準にあります。次の防犯のポイントに心掛けましょう。

- 学校や仕事等の帰宅時に人通りの少ない暗い道を通るときは、周囲を警戒する。
- 自宅ではカギかけを習慣付ける。
- アパートのエントランスやエレベーター内では気を付ける。
- 防犯ブザーなどの防犯グッズを身に付ける。

第53回 献茶祭

- 日時= 5月2日(月)10時~
- 場所= 霊巖寺(黒木町笠原)
- 問い合わせ= 黒木支所産業経済課 (☎42・1115)

- 問い合わせ▽本庁建設課 (☎23・1961) ▽黒木支所建設課 (☎42・1117)
- ▽立花支所建設課 (☎23・4930) ▽上陽支所建設課 (☎54・2219) ▽矢部支所建設課 (☎47・3111) ▽星野支所建設課 (☎52・3114)

- 日時= 4月24日(日)9時~12時 ※悪天候の場合中止
- 場所= 八女観光物産館ときめき駐車場
- 問い合わせ= 事務局 (☎22・3131) ※出店者随時募集

八女軽トラ市

- 日時= 4月23日(土)19時~21時
- 場所= おりなす八女交流室A
- 問い合わせ= 八女国際交流協会 (☎24・1250)

えほんのべんきょう会

- 日時= 毎月第1週目水曜日19時~21時
- 場所= おりなす八女交流棟創作練習室B
- 日時= 毎月第1週目水曜日19時~21時
- 場所= おりなす八女交流棟創作練習室B

子育て女性の無料就業相談

- 日時= 5月13日(金)13時~16時
- 会場= 筑後弁護士会館(久留米市篠山町11-5)
- 受付= 筑後弁護士会 (☎0942・30・0144)

- 日時= 5月2日(月)10時~
- 場所= 霊巖寺(黒木町笠原)
- 問い合わせ= 黒木支所産業経済課 (☎42・1115)

- 問い合わせ▽本庁建設課 (☎23・1961) ▽黒木支所建設課 (☎42・1117)
- ▽立花支所建設課 (☎23・4930) ▽上陽支所建設課 (☎54・2219) ▽矢部支所建設課 (☎47・3111) ▽星野支所建設課 (☎52・3114)

お知らせ

もよおし

少年の翼2016帰国報告会

先月25日~31日まで市内高校生がマレーシアで交流を深めてきました。お土産の抽選会あり。

- 日時= 4月23日(土)19時~21時
- 場所= おりなす八女交流室A
- 問い合わせ= 八女国際交流協会 (☎24・1250)

手話教室



教室・講座

- 対象= 中学生以上を対象にし、八女市手話奉仕員養成講座を開催します。受講料は無料ですが、テキスト代3千円必要です。
- 日時= 5月13日~10月28日 毎週金曜日(全25回) 19時30分~21時30分(2時間)
- 会場= 社会福祉会館2階会議室(八女市本町599)
- 定員= 先着20人程度(応募多数の場合は先着順)
- 申込締切= 5月2日(月)
- 申込= 問い合わせ= 福祉課 (☎23・1335)



相談

「憲法週間」無料法律相談

- 日時= 5月13日(金)13時~16時
- 会場= 筑後弁護士会館(久留米市篠山町11-5)
- 受付= 筑後弁護士会 (☎0942・30・0144)

ほほえみ

地域活動支援センター

ふらっち広場からのお知らせ

- 場所= 八女市本町178(旧きんぶく亭)
- ふらっち広場 (☎24・3022)
- 4/27(水)から 開館時間= 11時~17時 変わります 休館日= 月曜日

- ★外出「黒木大藤まつり」
 - 日程= 4月16日(土)・24日(日)
 - 時間= 11時ふらっち広場出発
 - 参加費= 100円 ※要予約

- ★映画鑑賞
 - 日程= 4月17日(日)・23日(土)
 - 時間= 13時~15時
 - 参加費= 無料 ※要予約

- ★外出「太宰府天満宮」
 - 日程= 4月30日(土)・5月8日(日)
 - 時間= 10時ふらっち広場出発
 - 参加費= 300円 ※要予約

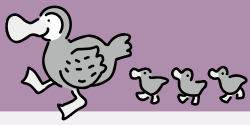
- ★お菓子作り「さくらもち」
 - 日程= 5月1日(日)・5月7日(土)
 - 時間= 13時30分~
 - 参加費= 実費 ※要予約

- ◆外出は2回予定している中で1日を選択し申し込みください。
- ◆平日も簡単な工作・手芸等できますので、お気軽にご来館ください。

春期道路愛護作業



道路愛護作業に毎年ご協力いただき、感謝申し上げます。今年も例年どおり、春季の道路愛護作業は5月をめぐりに、各行政区の都合の良い日に実施いただきますようお願いいたします。処理に必要なボランティアは八女市本庁管内行政区は本庁建設課、各支所管内行政区は各支所建設課、または建設経済課で各行政区長に配布します。



子育て支援掲示板 5月

※子育て…子ども自身が、自らの力で心身ともに成長すること。

子育て支援総合施設
やめっこ未来館 **みらい広場**
(八女市稲富 499) ㊟24・8814

- ふあふあほっぺ ● 5/10 (水) 10:00 ~ 12:00
- 4 か月さん集まれ (12月生まれ)
「産後ヨガ」 ● 5/11 (木) 10:00 ~ 12:30/
飲み物・バスタオル持参 / 参加費有 / 要申込
- 赤ちゃん Room ● 5/13 (金) 13:30 ~
15:30 / 参加費有 / 要申込
- 双子ちゃん集まれ
● 5/20 (金) 10:00 ~ 12:00 / 要申込
- 赤ちゃん Room ● 5/24 (水) 13:30 ~
15:30 / 参加費有 / 要申込
- マタニティさん集まれ! 「マタニティヨガ」
● 5/25 (木) 10:00 ~ 12:30 / 参加費有
/ 託児有 / 要申込
- パパママ集まれ ● 5/28 (土) 10:00 ~
12:00 / 参加費有 / 要申込
- 気がかりな子を持つ親の集まり (サークルあごら) ※日程は広場にて確認ください。

子育て支援施設 **ピッコロ**(黒木町桑原
207※ふじの里内) ㊟42・3301

- エンジェルルーム「おもちゃ作り」
● 5/11 (水) 10:30 ~ / 要申込
- ハッピーバースデー「大型絵本」
● 5/17 (水) 10:30 ~ / 要申込
- みんなであそぼう「バルーンアート」
● 5/22 (日) 10:30 ~ / 要申込 / 参加費
100円 / 15組
- プレママ&ベビーサロン
「高田先生のハートフルしゃべり場」
● 5/27 (金) 10:30 ~ / 要申込 / 託児有

子育て支援施設 **きらきら**
(立花町北山2747-5) ㊟24・9090

- ともだちっていいな ● 5/11 (水) 10:30 ~
- GoGo!カ〜りる ● 5/12 (木) 10:30 ~
※移動図書館車がきます。図書館利用
カードをお持ちの方はご持参ください。
- すてきな記念日 ● 5/18 (水) 10:30 ~
※誕生月者のみ要予約
- わ・わ・WA! 「山下照子さんのパネ
ルシアター」 ● 5/20 (金) 10:30 ~
- 子育てエール「初めてみよう!トイレト
レーニング」 ● 5/27 (金) 10:30 ~ / かが

やき / 20組要予約 / 託児有 (2日前ま
でに要予約)

子育て支援施設 **トゥインクル**
(星野村10775-14※そよかぜ内)
※開館日 = 祝祭日除く火・木・金
㊟090・3320・2196 / やめっこ未来館(24・8814)

- ママといっしょ「飾り巻きずしを作ろう」
● 5/10 (水) 10:30 ~ 12:00 / 要申込
/ 材料費 500円
- 誕生会
5月生まれさん集まれ
● 5/19 (水) 10:30 ~ 11:00 / 要申込

移動ひろば ㊟子ども未来係(㊟24・8814)

- 10:00 ~ 15:00
▽矢部集落センター 5/9 (月)、18 (水)
- 10:00 ~ 13:00
▽井延公民館 5/6 (金)
▽勤労青少年ホーム 5/19 (水)
▽上陽公民館 5/13 (金)
▽かがやき 5/24 (水)
▽児童センター 5/11 (水)
▽室岡公民館 5/26 (木)

5月の在宅医当番表

※変更になっていることがあります
すので電話で確認してください。

5月1日(日)

よしだ胃腸内科クリニック 室岡	23・3806
角整形外科医院 黒木町	33・2121
江崎内科歯科医院 新庄	22・5809

5月3日(祝)

黒岩外科 日の出町	23・2858
耳納高原病院 星野村	52・3135
山口歯科医院 筑後市	0942・53・3256
はまさき歯科クリニック 広川町	32・7800
まただ耳鼻咽喉科クリニック 稲富	30・1187

5月4日(祝)

江上内科 本町	24・0113
みやざき内科 立花町	37・0008
高橋じゅんじ歯科医院 本町	23・5517
白谷歯科医院 広川町	32・3540

5月5日(祝)

富田クリニック 蒲原	24・4810
耳納高原病院 星野村	52・3135
高山歯科医院 筑後市	0942・53・2728
あららぎ歯科医院 広川町	32・4846

5月8日(日)

草場内科循環器科 納楚	23・5171
富田医院 黒木町	42・0173
ふじわら歯科医院 筑後市	0942・52・4067

5月15日(日)

今里整形外科 高塚	23・7715
山口医院 星野村	52・3131
横山歯科クリニック 馬場	22・5384

5月22日(日)

中野内科循環器科 吉田	25・3010
中村内科医院 立花町	37・1601
城崎歯科医院 筑後市	0942・53・8205

5月29日(日)

なかしま胃腸科 蒲原	25・6200
岡村医院 立花町	23・2770
大石歯科医院 室岡	24・1111

▼救急指定病院

公立八女総合病院(高塚)	23・4131
柳病院(吉田)	23・2176
川崎病院(納楚)	23・3005
馬場病院(広川町)	32・3511
姫野病院(広川町)	32・3611
筑後市立病院(筑後市)	0942・53・7511

▼夜間小児救急医療受付(19:00~21:30)

[月・水・金]公立八女総合病院
[火・木]筑後市立病院

▼日祝日小児救急医療受付(9:00~14:30)

【5月】1(日)・3(祝)・4(祝)・15(日)・29(日)
公立八女総合病院(23・4131)

【5月】5(祝)・8(日)・22(日)
筑後市立病院(0942・53・7511)

▼県小児救急医療電話相談(19:00~7:00)

県指定健康相談事業者 # 8000

市役所の人事 4月1日付人事異動

※()内は旧

【部長級】▽総務部長 江崎順(福岡県)▽新社会推進部長 室園哲也(教育部長)▽建設経済部長 松延久良(農業振興課長)▽議事事務局 長 牛島義光(人事課長)▽教育次長 橋本吉史(福岡県)【課長級】▽地域振興課長 松尾秋(地域づくり・文化振興課長)▽人事課長 石井稔郎(人事課課長補佐兼人事係主任兼研修係長)▽防災安全課長 石川幸一(防災安全課課長補佐兼消防防災係長)▽子育て支援課長 平嶋智子(子育て支援課課長補佐兼子ども保育係長)▽健康推進課長 橋爪美菜子(総務課課長補佐)

兼契約係長)▽文化振興課長 栗秋克彦(子育て支援課長)▽人権・同和政策課長 城後徳博(人権・同和教育課長)▽農業振興課長 平島英敏(農業振興課課長補佐兼農政係長)▽林業振興課長 井上秀樹(文化課長)▽土木災害復旧室長 山口英一(土木災害復旧室課長補佐兼公災係長)▽監査事務局 藤木春美(会計課課長補佐兼会計係長)▽人権・同和教育課長 平島隆夫(林業振興課長)▽立花支所長 井上武明(立花支所総務課長)▽星野支所長 井上茂美(星野支所総務課長)▽総務部人事課課長 星のふるさ

と派遣「伊藤博之(人事課課長補佐)」▽人事課課長「八女市社会福祉協議会派遣」白坂正彦(福祉課課長補佐兼しょうがい福祉係長)平成28年3月31日付退職

【部長級】▽荒尾好守(総務部長)▽伊藤芳浩(新社会推進部長)▽大石友也(議事事務局長)▽鎌田久義(建設経済部長)【課長級】▽馬場信行(防災安全課長)▽野中幸作(人権・同和政策課長)▽丸山ヒト恵(健康推進課長)▽坂田郁美(監査事務局長)▽田中英治(農業委員会事務局課長)▽今村高一(立花支所長)▽井上宏行(星野支所長)

おりなす八女 ♪ イベント情報

お問合せ
おりなす八女(☎22・5332)

第23回 八女学院ウインドアンサンブル 定期演奏会

5/5(木・祝) 公開ゲネプロ

入場無料
(要入場整理券)

5/7(土)・8(日) 13:30開演 ハーモニーホール

(全席自由) 小学生～高校生 500円 一般 800円



主催：八女学院中学・高等学校吹奏楽部 / 八女学院吹奏楽部 OB会 お問合せ：同校吹奏楽部(高山) ☎23・5111

第10回 八女ベーゼンドルファー音楽祭 2016 春

～ここにのこる音楽をあなたに～

スーパーセッション2016

山下洋輔(ピアノ) & 三船優子(ピアノ)

〈曲目〉ドビュッシー 水の反映(三船ソロ)
ラヴェル ボレロ(山下ソロ)
ガーシュウィン ラプソディーインブルー(デュオ) 他

5/22(日) 15:00開演 ハーモニーホール

(全席自由) 一般 3,000円(当日500円増) 学生(高校生以下)1,000円



主催・お問合せ：同音楽祭プロジェクト(事務局) ☎080・8580・1740

2016夏 八女平和の祈りコンサート

平和への願い アン・サリー アコースティックライブ

8/6(土) 14:00開演 ハーモニーホール (全席指定) 一般 3,000円 友の会 2,500円

親子で楽しむ

アン・サリー ハートフルファミリーコンサート 特別出演：劇団リトルウィング

8/7(日) 13:00開演 ハーモニーホール (全席指定) 一般 2,500円 0歳～高校生 500円
友の会 2,000円 親子ペア 2,700円

チケット発売：友の会先行発売 5月3日(火・祝)～ / 一般発売 5月18日(水)～



浪速の歌姫! 迫力ある歌唱力と楽しいトークの歌謡ショー!

天童よしみコンサート2016

8/21(日) 2回公演 お昼の部 12:30開演

ハーモニーホール 夕方の部 16:00開演 (全席指定) 一般 6,500円 友の会 6,000円

1985年「道頓堀人情」が大ブレイク、1997年「珍島物語」が100万枚の大ヒット。2004年、ディズニー映画「ブラザーベア」の劇中歌を歌うなど、ジャンルを超えて活躍を続けている。



チケット発売：友の会先行発売 4月27日(水)～ / 一般発売 5月11日(水)～

主催：おりなす八女文化事業振興会・八女市

4月・5月イベント情報

おりなす八女HP <http://www.orinasu-yamecity.jp/>

開催	催し	ホール	開演	入場料	問合せ先	電話番号
4/23(土)	ICHIZ JA寿Z Festival! プロサクソプレーヤーA zカルテット と4人の歌姫による至高のひと時	八女文化 会館ホール	19:00	(全席自由)2,500円(当日500円増) ソフトドリンクと交換できる半券付 介護が必要な方、介護者は 1,250円(自己申告)	イチズジャズ フェスティバル企 画・運営合同会社	0952・ 65・3909
4/24(日)	JOYFUL!コンサート ピアノ&エレクトーン (with ギター) 柿添安芸子・元田裕子	はちひめ	14:00	(全席自由)一般 1,000円、 小～高校生 800円、親子ペア券 1,500円(当日各 500円増)	柿添：090・3883・1912 元田：090・3072・0841	
4/29(祝)	ダンス発表会	はちひめ	13:30	(全席自由)一般 1,000円、 中高生 500円、小学生以下無料	スタジオカラーダ ンススクール(龍)	24・ 5778
5/15(日)	健康づくりフェスタ 基調講演 10:30～11:30 「ドクターらく朝のヘルシートーク」 講師：落語家・医学博士 立川らく朝氏 12:00～和太鼓・介護予防体操 他、 いろいろな体験コーナーがあります。	おりなす 八女	10:00 ～ 15:30	無料	八女市健康推進課	23・1201



約500人が集まり様々な体験事業を楽しみました

3月5日(土)、「第9回あつまれ!元気もんフェア」が、おりなす八女で行われました。地域のボランティアの皆さんや中高生講座生によるもの作りのコーナーでは、手作りおもちゃ・ストラップ・フラワーアレンジメントなど28種類の体験ができ、子ども縁日、スタンプ&八女つ茶よかとこクイズラリーなど、子どもからおじいちゃん、おばあちゃんまで約500人が会場いっぱいになりました。午後は、高校生リーダーによるクイズ大会やお楽しみ抽選会もあり、参加した子どもたちは、「今年体験メニューが多く、色々体験できて楽しかった。来年も参加したい」と話してくれました。また、昼食のカレーは八女市東公民館講座の受講生の皆さんに腕を振るっていただきました。

子どもからおじいちゃん、おばあちゃんまで大集合



天然芝のサッカー場で白熱したプレーを見せてくれました

静岡県吉田町とサッカー交流

グリーンフィールド八女で、3月21日(祝)に八女市と静岡県榛原郡吉田町の小学生がサッカーの交流試合を行いました。吉田町は富士山静岡空港の近くにある人口3万人ほどの町で八女市とは平成22年から交流を行っており、昨年7月には災害時応援協定を締結しています。

吉田町のサッカーチームは前日に『げんき館おぶち』に宿泊し、オープン前の施設を利用しました。関係者や子どもたちは「また利用したい」と話していました。交流試合には八女市のサッカーチーム「八女オールスター」から23人、吉田町からは町内3チームより選抜された16人の小学生6年生が参加し、白熱したプレーを3試合繰り広げました。結果は2勝1敗で八女市の勝利。吉田町の選手は天然芝のコートに大喜びで、試合後も裸足で芝の感覚を確かめていました。

旬のタケノコがたくさん取れたよ



楽しみながら収穫しました

3月27日(日)に立花町上辺春の迎春ふれあいセンターで、立花町竹林オーナー交流会が行われました。市内外から参加した竹林オーナーは、地元農家の方々と、タケノコの掘り方や

探し方、竹林の管理法などの現地講習をはじめ、産地ならではのタケノコ料理講習などを受講。お昼にはみんなでおいしい田舎料理を楽しみました。久留米市から参加した白木さんは「父と友達と一緒に来ました。去年は少ししか取れなかったけど、今年たくさん取れました。タケノコご飯などにして食べるのが楽しみです」と笑顔で話していました。



読経の後、参加者が焼香を行いました

命日法要で 懐良親王を偲ぶ

南北朝征西將軍宮懐良親王は星野村大明神御陵に祀られています。親王の菩提寺大円寺で3月27日(日)、懐良親王命日法要が行われました。

法要には、主催する懐良親王顕彰会員のほか、星野氏黒木町五條家、矢部村の良成親王関係者など約100人が参加。住職による献茶、献糖、読経の後、参加者が焼香を行いました。懐良親王を偲びました。顕彰会の高木良之会長は「南北朝騒乱の中、この地でお亡くなりになられた親王への想いと歴史を次の世代に引き継ぐべく今後も顕彰会の活動を続けていきたい」と語りました。

田崎作品にふれる

「地域の著名な画家の作品に触れよう」と3月17日(木)、筑南中学校2年生25人が八女市田崎廣助美術館を見学しました。生徒たちは館内の絵を熱心に見て回り、感じたことなどを記していました。見学した女子生徒は「田崎先生のことは小さいころから聞いていましたが、作品を直接見ることでさらに身近に感じることができました。青の色づかいが素晴らしいです」と感想を話していました。対応した地域づくり・文化振興課の松尾一秋課長は「絵は見るたびに印象が変わります。素晴らしい作品を身近に見ることができるので、ぜひ何度か足を運んで絵と会話してください」と話していました。



絵を見て感想を語り合う生徒たち



※この広報紙は竹パルプ10%配合の環境に配慮した紙を使用しています